

OpenSSO&OpenAMコンソーシアム セミナー オープンソースの動向と、 OpenAM導入事例のご紹介



株式会社野村総合研究所
情報技術本部
オープンソースソリューション推進室
寺田 雄一

株式会社 野村総合研究所 情報技術本部 オープンソースソリューションセンター(OSSC)

Mail : oss@nri.co.jp Web : <http://openstandia.jp/>





●はじめに

自己紹介

オープンソースまるごと



- 野村総合研究所にて、多くの大規模Webシステム構築プロジェクトに、ITアーキテクト（基盤リーダー）として従事、方式設計、基盤構築を行う。
- 2003年に、オープンソースソリューションセンター(OSSC)を企画、設立。
- 2004年にMySQL社とパートナー契約。
2005年に旧JBoss社とパートナー契約。
- 2006年、社内ベンチャーにてOSSサポート事業を外販を開始。サービス名称を、“OpenStandia”に。
オープンソース・ワンストップサービスを展開。
事業責任者として活動。
- 2008年6月、オープンソースビジネス推進協議会(OBCI)を企画、設立。事務局担当理事に就任。
- 2008年6月、オープンスタンダード化支援コンソーシアム(OSAC)、理事就任。
- 2008年9月、ミック経済研究所による調査にて、野村総合研究所のOpenStandiaがOSSミドルウェアのサポートサービス分野でシェアNo.1を獲得。
- 2010年10月、JasperSoft社とパートナー契約。
- 2010年10月、OpenSSO&OpenAMコンソーシアムを企画、設立。会長就任。



オープンソースまるごと



オープンソースとは？

- ソースコードが、**インターネット等で公開**されているソフトウェア。
- 基本的には**無償**で利用できる。
- 近年、その機能や性能、品質が**商用製品と比較しても遜色ないレベル**になってきたことから、普及が促進している。

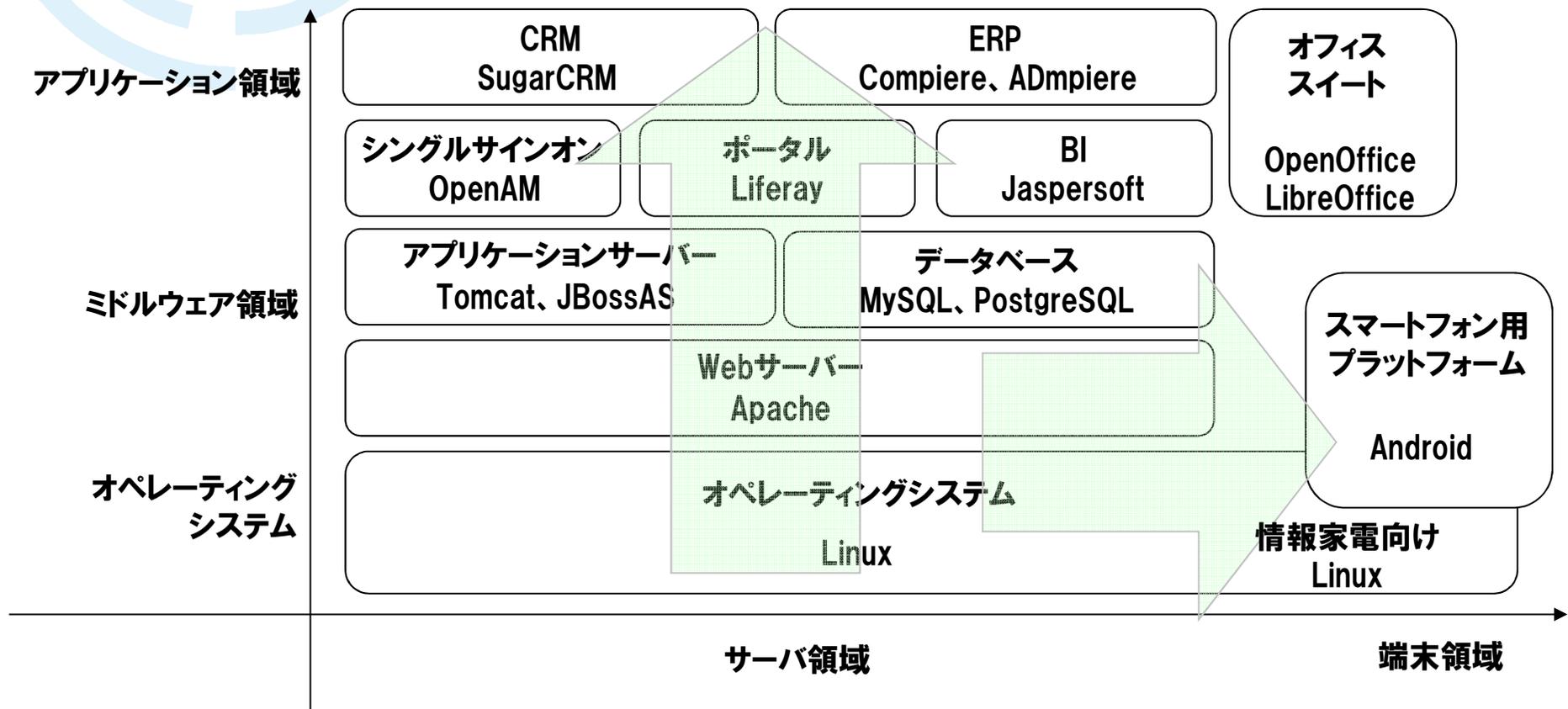
■ オープンソースの特徴

- ・再配布の自由(無償である)
- ・ソースコードの公開(誰でも見れる)
- ・改変の自由(誰でも改変できる)
- ・“コミュニティ”と呼ばれる
ボランティアにより開発されている。
- ・非常に多くの利用者の手によって
テスト&改善がされ、機能と品質が
向上する。
- ・基本的に、サポートが無い。自己
責任により使用する。
→各社から有償サポートサービスが
提供されている。

カテゴリー	商用製品	オープンソース
OS	Windows(Microsoft) HP-UX(HP)	RedHat Enterprise Linux CentOS
Webアプリケーションサーバ	WebLogic(Oracle) WebSphere(IBM)	Tomcat JBoss
データベース	Oracle(Oracle) SQL Server(Microsoft)	MySQL PostgreSQL
シングルサインオン	HP IceWall(HP) Tivoli Access Manager(IBM)	OpenAM
企業情報ポータル	SharePoint(Microsoft) INSUITE(ドリーム・アーツ)	Liferay
情報分析	BusinessObjects(SAP) Hyperion(IBM)	Pentaho JasperSoft

OSから、ミドルウェア、業務アプリケーションの領域へ

- OS(Linux)、Webサーバ(Apache)、開発環境(Eclipse)はほぼ成熟。
- APサーバ(JBoss)、DBMS(PostgreSQL、MySQL他)も商用製品のシェアを次第に奪いつつある。
- 業務アプリではSugarCRM(CRM)、Liferay(EIP)、JasperSoft(BI)などがよく使われている。
- 一方、端末領域のOSS活用も進んでいる。



●なぜ、今「オープンソース」なのか？



流通 = ECサイト

金融 = ネットバンク、オンライントレード、ダイレクト損保

**製造業 = ファンサイト、コミュニティサイト、直販サイト
製品 × インターネット**

(出所)Tokyo, Japan - seen from the North Observatory 45th floor - Tokyo Metropolitan Government Building in Shinjuku. By UggBoy♥UggGirl [PHOTO // WORLD // TRAVEL]
<http://www.flickr.com/photos/uggboy/5181846719/in/photostream/>

大量トランザクション(リクエスト)の処理

大量のログデータ(行動履歴)の分析

ビッグデータ

大量のコンピューティング・リソースを使用

クラウドサービスの利用

(出所)Information By Schlüsselbein2007
<http://www.flickr.com/photos/schluesselbein/4157426778/in/photostream/>

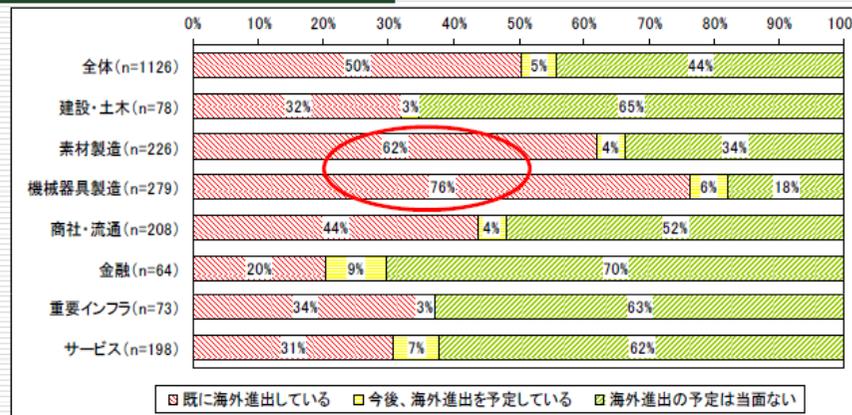
使用リソース(ノード、CPU)の増大

=ソフトウェア・ライセンス費用の増大

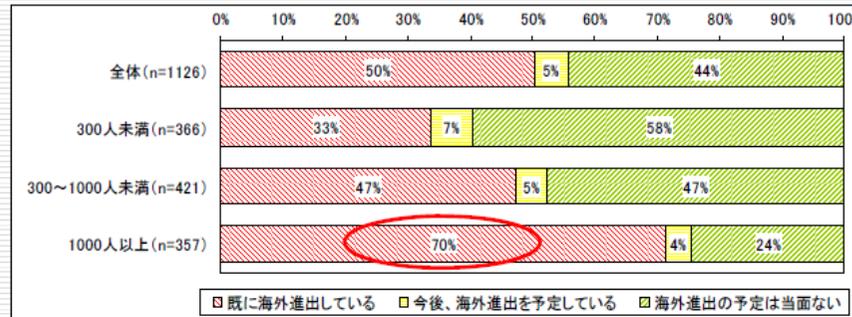
オープンソースの活用

＜大きく進展する企業のグローバル化＞ 重点は国内から海外市場へ
 「素材製造」の6割、「機械器具製造」の4社に3社が、また大企業の7割
 がすでに海外進出している実態が明らかに

業種グループ別
 グローバル化の状況



企業規模別
 グローバル化の状況



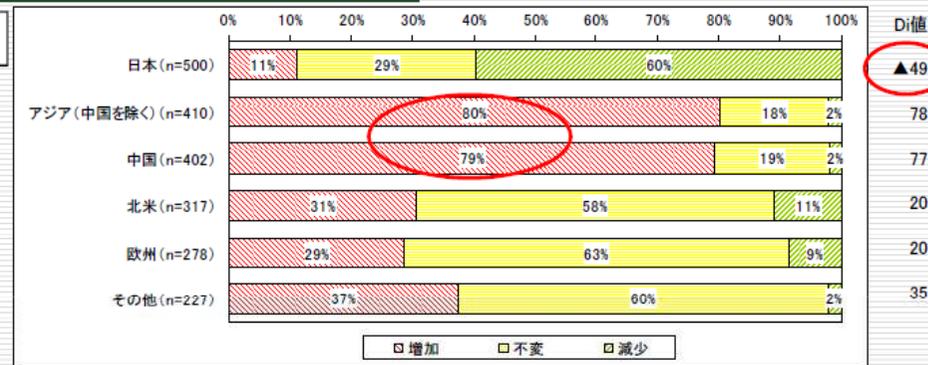
(C)JUAS 2011

16

(出所)JUAS 第17回 企業IT動向調査2011(10年度調査)
http://www.juas.or.jp/servey/it11/it11_presss_pp.pdf

海外進出企業・進出予定企業は、国内市場での売上げが減少していく中、北米、欧州といった先進国市場での売上げは維持しつつ、アジア、中国、その他の新興国市場での売上げを増加させていく予定

地域別売上高の今後



<業種グループ別「地域別売上高の今後」のDI値>

- 「日本」: 「金融」▲73、「機械器具製造」▲63、「素材製造」▲57、「建設・土木」▲44、「重要インフラ」▲37、「商社・流通」▲24、「サービス」▲19
- 「中国」: 「素材製造」83、「商社・流通」82、「機械器具製造」77、「サービス」77、「建設・土木」62、「重要インフラ」57、「金融」56
- 「アジア(中国を除く)」: 「重要インフラ」87、「機械器具製造」82、「金融」79、「サービス」79、「素材製造」77、「商社・流通」76、「建設・土木」59

・特に「金融」や「製造業」では、国内市場の位置付けがますます小さくなるとする企業が多く見られる。
 ・かわって、「素材製造」では「中国」、「機械器具製造」では「アジア(中国を除く)」にシフトしていくとする企業が多い。

・同様に「商社・流通」では「中国」のウエイトが高まると見ている。

JUAS ・・また、「重要インフラ」が「アジア(中国を除く)」での成長を考えていることもうかがわれる。

(C)JUAS 2011

17

(出所)JUAS 第17回 企業IT動向調査2011(10年度調査)

http://www.juas.or.jp/servey/it11/it11_presss_pp.pdf

情報システムのグローバル化

グローバル規模での全体最適

グローバル・ビジネスのスピードアップ

サプライチェーン全体の品質向上

海外拠点のセキュリティ向上

ユーザ数の増大(グローバル、取引先)

=ソフトウェア・ライセンス費用の増大

オープンソースの活用

なぜ、今「オープンソース」なのか？

**オープンソースを活用しないと、
コンシューマにアプローチできない。**

**オープンソースを活用しないと、
クラウドを十分に活用できない。**

**オープンソースを活用しないと、
グローバルビジネスに対応できない。**

すでに普及している、オープンソース。

1,000社

すでに普及している、オープンソース。

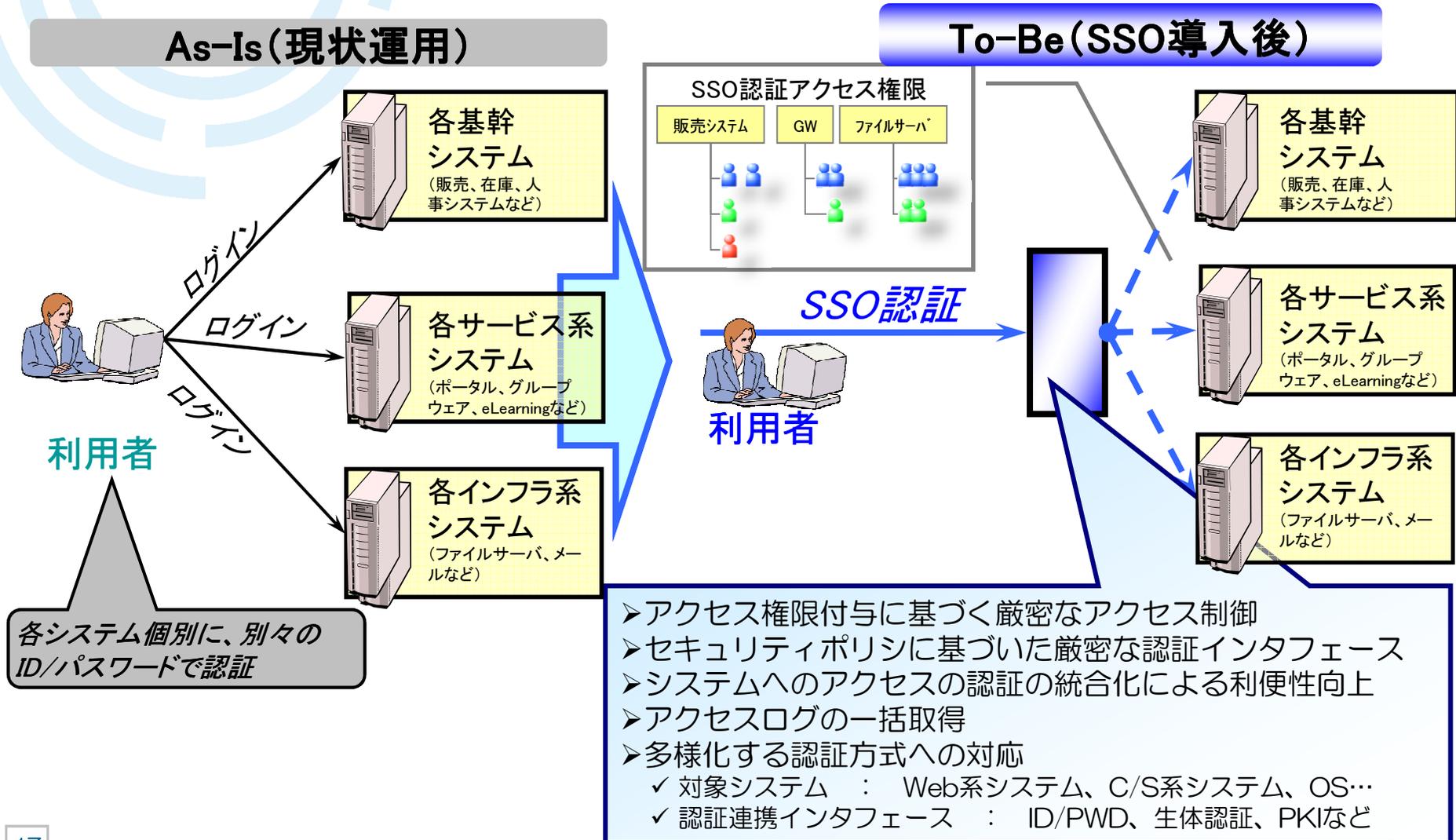
- 各業界の「トップ企業グループ」が、既にオープンソースを活用し、成果をあげている。(弊社事例)

業種	OSS
大手銀行、地銀、信用金庫	Tomcat、JBoss、他
大手証券会社	JBoss、MySQL、他
大手自動車メーカー	PostgreSQL、他
大手自動車部品メーカー	Apache、Tomcat、JBoss、OpenAM、Liferay、他
大手電子機器メーカー	Tomcat、JBoss、MySQL、OpenAM、Liferay、他
大手家電メーカー	Tomcat、Subversion、OpenAM、他
大手化学メーカー	Tomcat、PostgreSQL、他
通信会社	Tomcat、JBoss、OpenLDAP、他
電力会社、電力会社グループ企業	JBoss、PostgreSQL、OpenAM、Liferay、他
大手流通業	Apache、JBoss、Liferay、他
大手商社	JBoss、MySQL、他
大手メディア企業	JBoss、MySQL、他
大手システムインテグレーター	各種OSS、事例多数

- クラウド(SaaS)、ASP事業者
- クラウド(SaaS)、ASP利用者・ユーザ企業
- グループ企業、グローバル企業
- 既存のSSO・ID管理システムのリプレース

シングルサインオンについて

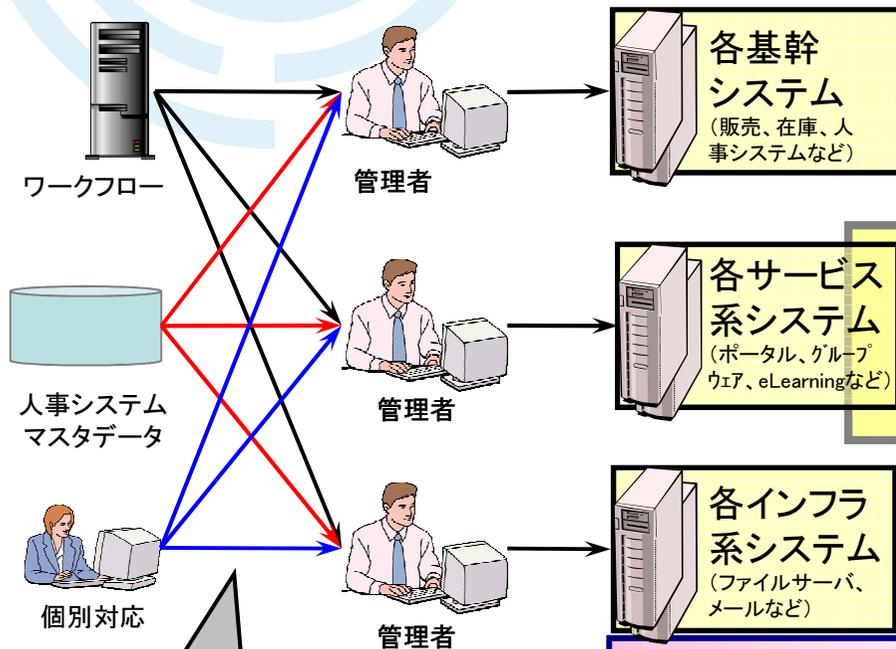
- SSO認証を導入すると、様々なシステムへのSSOとアクセス制御が可能となり、利用者の利便性向上やセキュリティ向上につながる



ID管理について

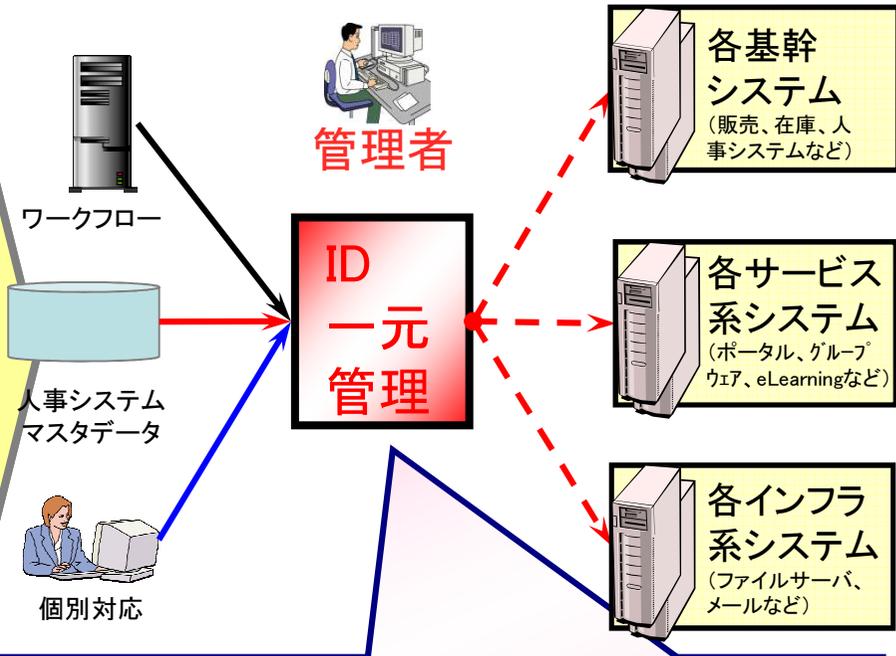
- 入社・退社・人事異動時に、利用システム毎のアカウントの個別ID管理(登録/修正/削除/参照)に対して、導入後は統合的に管理することにより、運用効率化・負担 & ID管理ミス軽減となる

As-Is (現状運用)



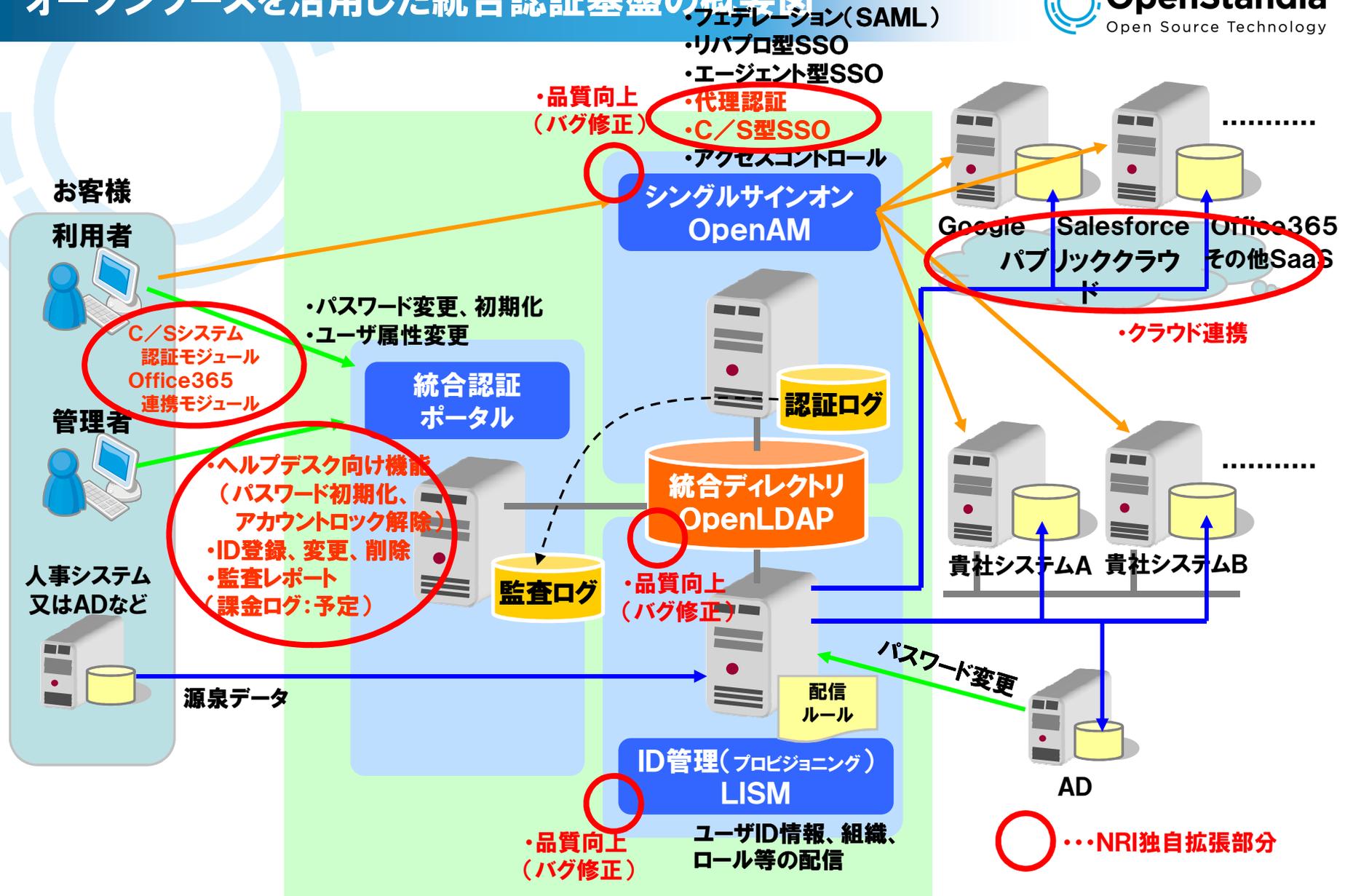
- ・ システム毎の個別ID管理(追加/変更/削除/参照)
- ・ システム毎のアカウントポリシー

To-Be (ID管理導入後)



- ID管理ライフサイクル (ユーザ情報の登録, 変更, 削除) の統合化
⇒ IDのプロビジョニング (ユーザアカウントの適切な管理・提供)
- 監査・内部統制・セキュリティ対策
⇒ ワークフローによる申請・承認, 定期パスワード管理 など
- ID管理操作に対するログの一元管理
- 人事システムなどマスタ情報との登録連携, セルフサービスでの自動管理
- 業務サーバ上の不正アカウント有無のチェック

オープンソースを活用した統合認証基盤の概要図



NRI付加機能

● OSSでは不足している機能を、統合認証ポータルとしてご提供

利用者向け機能の提供

- ・ポータル(ダイナミックメニュー)
- ・パスワード変更画面
- ・パスワード初期化機能
- ・その他

ヘルプデスク・管理者向け機能の提供

- ・ユーザ管理、一括登録
- ・組織管理、一括登録
- ・ロール管理
- ・パスワードポリシーの変更
- ・パスワード初期化
- ・パスワード期限切れ通知メール
- ・アカウントロック解除
- ・承認ワークフロー
- ・監査レポート
- ・課金ログ(予定)、その他

OpenAMカスタマイズ

- ・C/SシステムとのSSO
- ・Office365とのSSO(予定)

シングルサインオン OpenAM



- ・リバプロ型SSO
- ・エージェント型SSO
- ・SAML対応
- ・DesktopSSO
- ・アクセス制御

統合認証 ポータル



統合ディレクトリ OpenLDAP

- ・ID、Pw管理
- ・ID、Pw認証



ID管理 (プロビジョニング) LISM

- ・プロビジョニング

●ポータル機能、ダイナミックメニュー

The screenshot shows a web browser window displaying the OpenStandia portal. The browser title is 'HOME - 野村電気グループポータル - Mozilla Firefox'. The address bar shows 'HOME - 野村電気グループポータル'. The main navigation bar contains links for 'HOME', 'SSO対象サイト1', 'SSO対象サイト2', 'SSO対象サイト3', 'ワークフロー', and '監査レポート'. A red circle highlights this navigation bar, with a callout box stating: '所属する組織や、付与されている権限(ロール)によって、表示されるメニューを変えることができる。' (Menus can be changed depending on the organization you belong to or the permissions (roles) you have been granted.)

On the left side, there is a 'リンク集' (Link Collection) menu. A red circle highlights this menu, with a callout box stating: 'パスワード変更、ユーザ属性変更などの利用者向けメニュー。及びユーザ登録申請などの管理者向けメニュー。' (Menus for users such as password change and user attribute change. And menus for administrators such as user registration application.)

The main content area is divided into several sections:

- お知らせ (Notice):** A section titled 'お知らせ' with a '+ x' icon. A callout box points to it with the text 'お知らせ'.
- ワークフロー追跡 (Workflow Tracking):** A section titled 'ワークフロー追跡' with a '+ x' icon. A callout box points to it with the text '申請・承認ワークフロー' (Application/Approval Workflow).
- 申請・承認ワークフロー (Application/Approval Workflow):** A detailed view of a workflow for 'ユーザ登録申請' (User Registration Application) on 2012-04-05 at 16:16. It shows a flow from '申請' (Application) by '寺田 雄一' to '部長承認' (Department Head Approval) by '寺田 雄一', and then to '情シス承認' (Information Systems Approval) by 'デモ 001'. A callout box points to this section with the text '申請・承認ワークフロー'.
- スケジュール (Schedule):** A section titled 'スケジュール' showing a calendar for April 5-11, 2012. It lists events like '朝会' (Morning Meeting) and '定例会議' (Regular Meeting).

At the bottom, there is a search bar with the text '検索 openid' and a search button. A callout box points to the search bar with the text '検索 openid'.

● ユーザーの一覧

The screenshot shows a web application interface for user management. The main content area displays a table of users with columns for checkboxes, name, user ID, department, and organization. Callouts point to various UI elements: '新規ユーザーの登録' (New user registration) points to the '追加' (Add) button; 'ユーザー属性の追加' (Add user attributes) points to the 'カスタム属性' (Custom attributes) button; 'ユーザー一覧のCSVダウンロード' (Download CSV of user list) points to the 'エクスポート' (Export) button; 'ユーザーの検索' (Search users) points to the search input field; 'ユーザー情報の編集、及びアカウント停止' (Edit user information and stop account) points to the '操作' (Action) buttons in the table; '複数ユーザーを選択してアカウントを停止' (Select multiple users and stop accounts) points to the checkboxes; and '完全にユーザーを削除する場合は、一旦停止してから、削除する。' (When deleting a user completely, stop it first, then delete) points to the '停止にする' (Stop) button.

<input type="checkbox"/>	姓	名前	ユーザID	部署	組織	操作
<input type="checkbox"/>	デモ	001	demo001	部長	人事部 営業部 経理部 総務部 製品開発部 野村販売(株) 野村電気上海(工場)	操作
<input type="checkbox"/>	デモ	002	demo002		営業部	操作
<input type="checkbox"/>	デモ	003	demo003		製品開発部	操作
<input type="checkbox"/>	デモ	004	demo004		経理部	操作
<input type="checkbox"/>	デモ	005	demo005		野村販売(株)	操作
<input type="checkbox"/>	デモ	006	demo006		野村電気上海(工場)	操作
<input type="checkbox"/>	寺田	雄一	y-terada		営業部 製品開発部	操作

● パスワードポリシーの設定

パスワード補文確認

補文確認 ⓘ

辞書に載っている言葉を許可 ⓘ

最小の長さ ⓘ

許可文字の使用 ⓘ

許可文字 ⓘ

パスワード履歴

履歴有効 ⓘ

履歴回数 ⓘ

パスワード有効期限

有効期限の設定 ⓘ

有効期限 ⓘ

有効期限の残り期間 ⓘ

猶予回数 ⓘ

有効期限切れメールを送信する ⓘ

メール通知タイミング 12時間前 1日前 2日前 3日前 4日前 5日前 6日前 1週間前 2週間前 ⓘ

● 申請画面

ワークフロー - 野村電気グループポータル - Mozilla Firefox

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(T) ヘルプ(H)

ワークフロー - 野村電気グループポータル

OpenStandia™/Portal

統一認証ポータル

HOME SSO対象サイト1 SSO対象サイト2

ワークフロー申請

項目を設定して次の確認画面へ進んでください。

申請書名 ユーザ登録申請

申請CSVファイル 参照...

コメント

申請 [履歴] 寺田 雄一

部長承認 [履歴] 寺田 雄一

情シス承認 [履歴] デモ 001

申請確認画面へ進む

TOP画面へ戻る

コントロールパネル ページの管理 編集制御のトグル

検索: openid

次を検索(N) 前を検索(P) すべて強調表示(A) 大文字/小文字を区別(O) ページ末尾まで検索したので先頭に戻って検索しました。

申請データ(CSV)をアップロードする。

CSVデータについて、

- ・必須項目チェック
- ・メールアドレス等の型チェック
- ・組織やロールなどのマスタ存在チェック
- ・申請権限の有無チェックなどを行なう。

承認者のステップは複数設定可能。

監査レポート画面例

● 認証ログ・ユーザ情報・監査ログを分析

認証ログ - 野村電気グループポータル - Mozilla Firefox

検索条件: time 3月 24 2011 ~以後

time	Data	LoginID	ContextID	IPAddr	LogLevel	Domain
2011/03/22 17:23:57	Login Success service StandardSSO	id=14,o=user,dc=opennso,dc=java,dc=net	316830264e82805301	192.178.185.217		
2011/03/22 17:23:57	Login Success service StandardSSO	id=15,o=user,dc=opennso,dc=java,dc=net	201906acc0110c4701	192.178.185.217		
2011/03/22 17:23:57	Login Success service StandardSSO	id=13,o=user,dc=opennso,dc=java,dc=net	83a9e3d25f532b3301	192.178.185.217		
2011/03/22 17:25:42	Login Success service StandardSSO	id=15,o=user,dc=opennso,dc=java,dc=net	f298ea37330a77f01	192.178.185.217		
2011/03/22 17:25:42	Logout service StandardSSO	id=14,o=user,dc=opennso,dc=java,dc=net	335c0be0b1b072501	192.178.185.217	INFO	dc=opennso,...
2011/03/22 17:25:42	Logout service StandardSSO	id=15,o=user,dc=opennso,dc=java,dc=net	8e1b821658da8d3ed01	192.178.185.217	INFO	dc=opennso,...
2011/03/22 17:25:42	Login Success service StandardSSO	id=15,o=user,dc=opennso,dc=java,dc=net	29308af9128ab30c01	192.178.185.217	INFO	dc=opennso,...

「認証に失敗したユーザーの一覧」、
「特定のユーザーの認証履歴」、
「特定のシステムに対する認証の履歴」
などを検索できる。

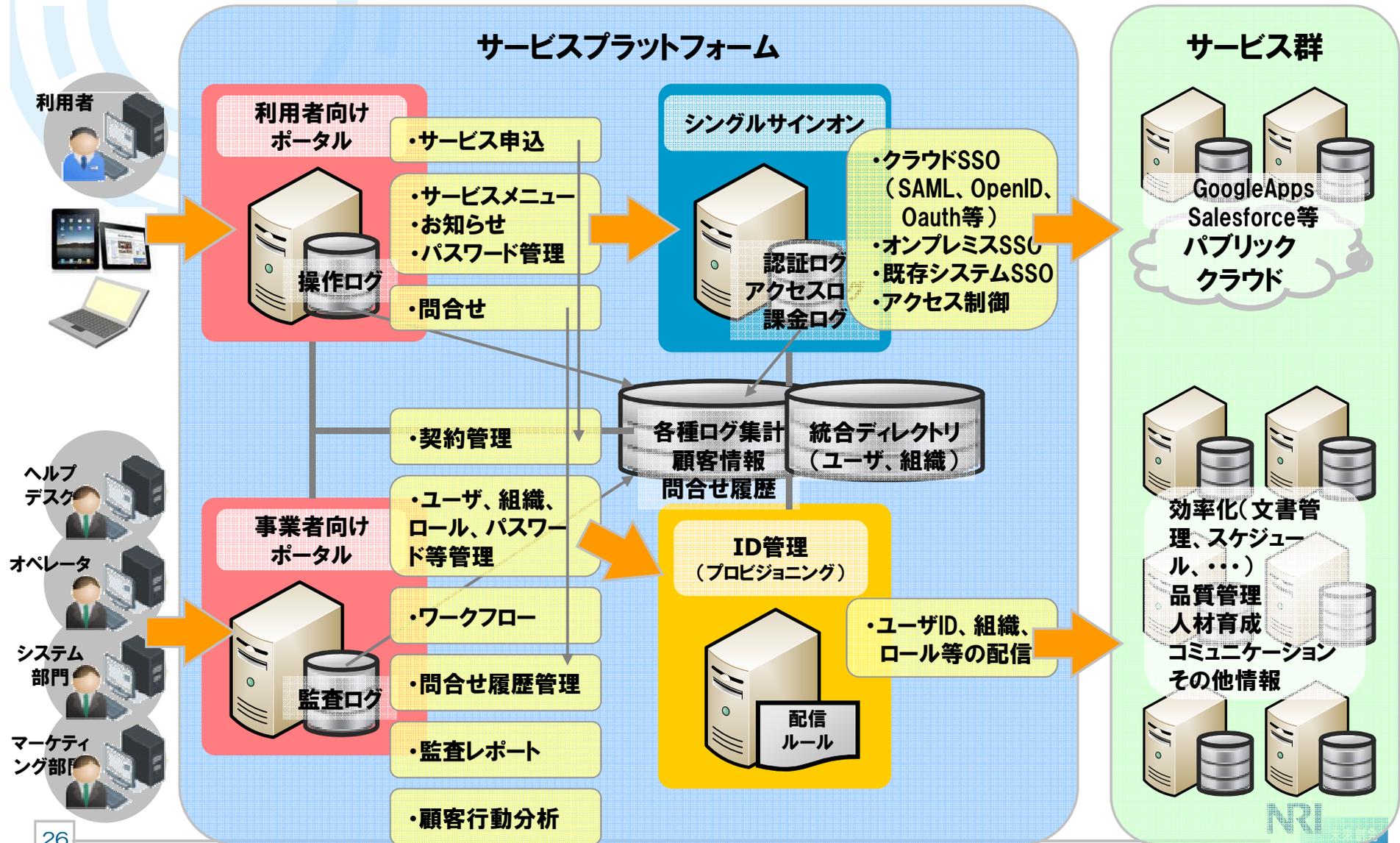
あるユーザに対して、いつ、だれが、どのような操作(権限付与、パスワード変更、...)を行ったのかを確認できる。

ユーザ名	権限	パスワードの有効期限	最終ログイン日時
Administrator	Administrator	2999/01/01	2011/03/24
営業部, 製品開発部	Administrator, Power User, 管理職	2015/11/01	2011/03/23
営業部	Power User	2011/08/01	2011/03/20
製品開発部	Power User	2012/11/15	
経理部	Power User	2011/11/01	
野村販売(株)	Power User	2011/11/01	
野村電気上海(工場)	Power User	2011/11/01	
人事部, 営業部, 経理部, 総務部, 製品開発部, 野村販売(株), 野村電気	Power User, 管理職	2011/11/01	2011/03/24

「一定期間ログインしていないユーザ」、
「パスワードの有効期限が切れているユーザ」、
「特定の権限を持つユーザ」、
「アカウントロック中のユーザ」、
などを検索できる。

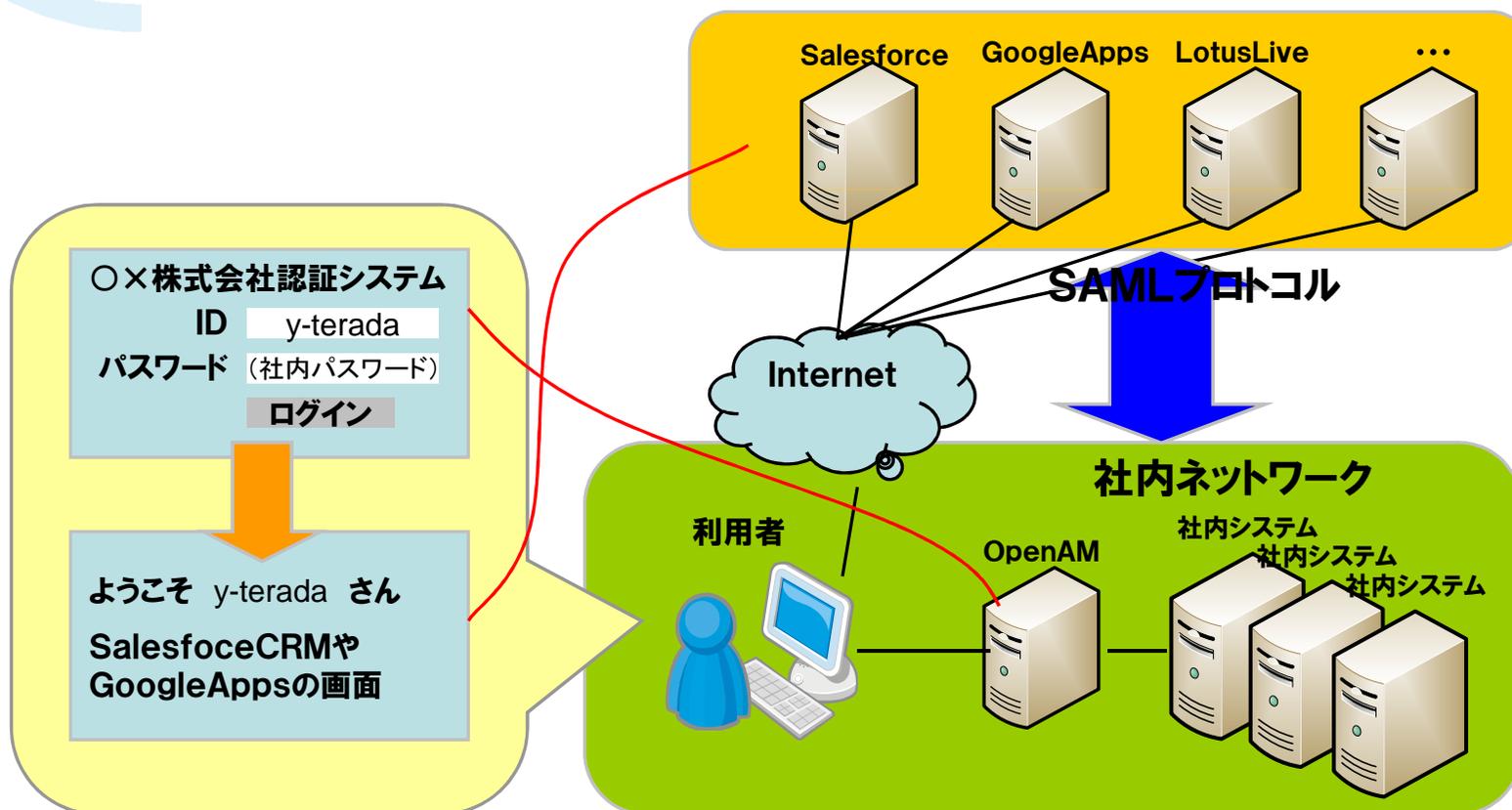
(事例)サービスプラットフォームとしての提供

● 大手製造業など



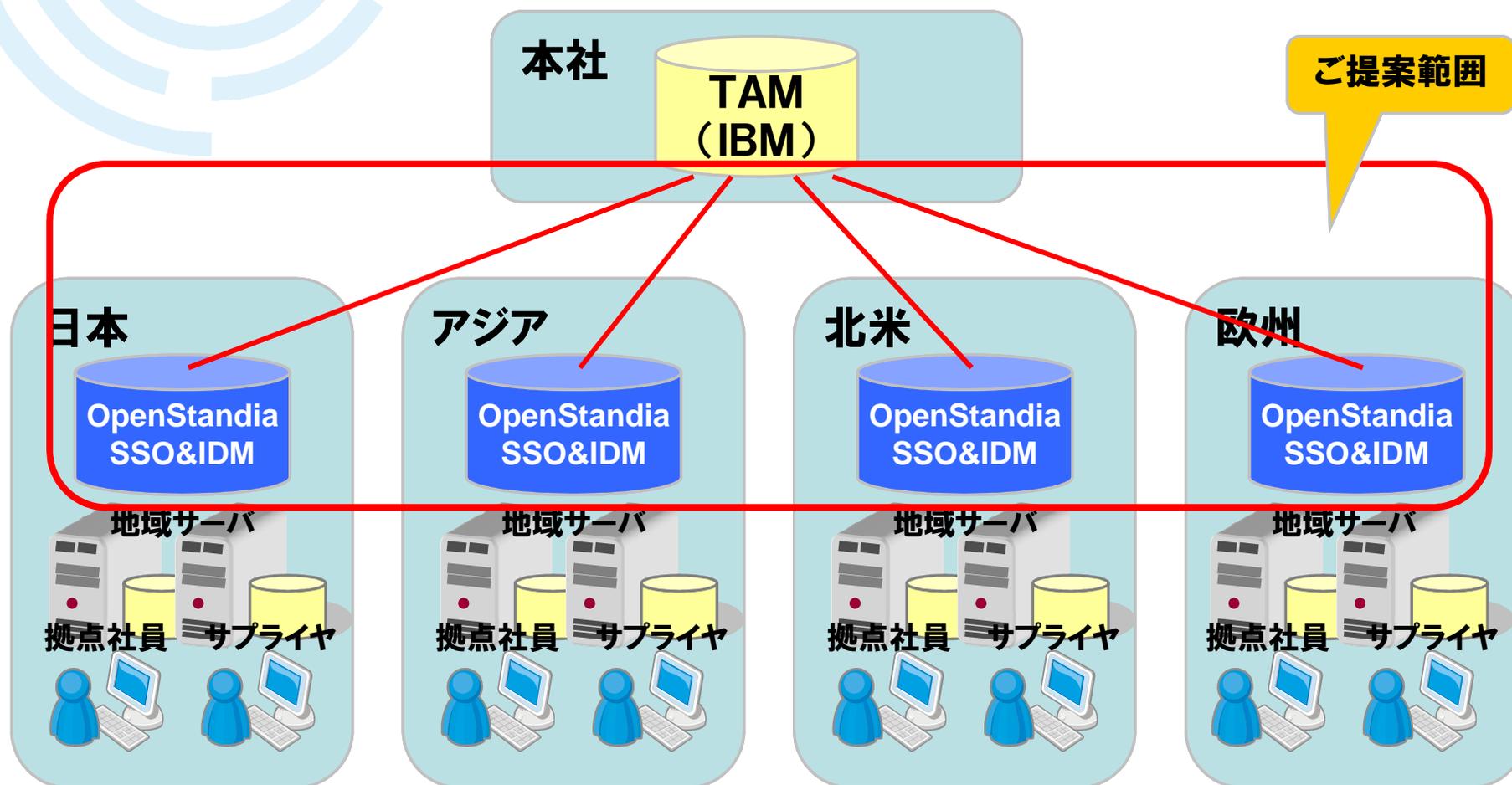
(事例)SalesforceやGoogleAppsとのシングルサインオン

- 大手家電メーカー、大手不動産会社など
 - ▶ SAMLプロトコルが、クラウドサービスとの認証連携との標準プロトコルに。
 - ▶ ほぼ全てのクラウドサービスが、SAMLに対応。
 - ▶ 社内認証システムのID、パスワードで、各クラウドサービスが利用できる。



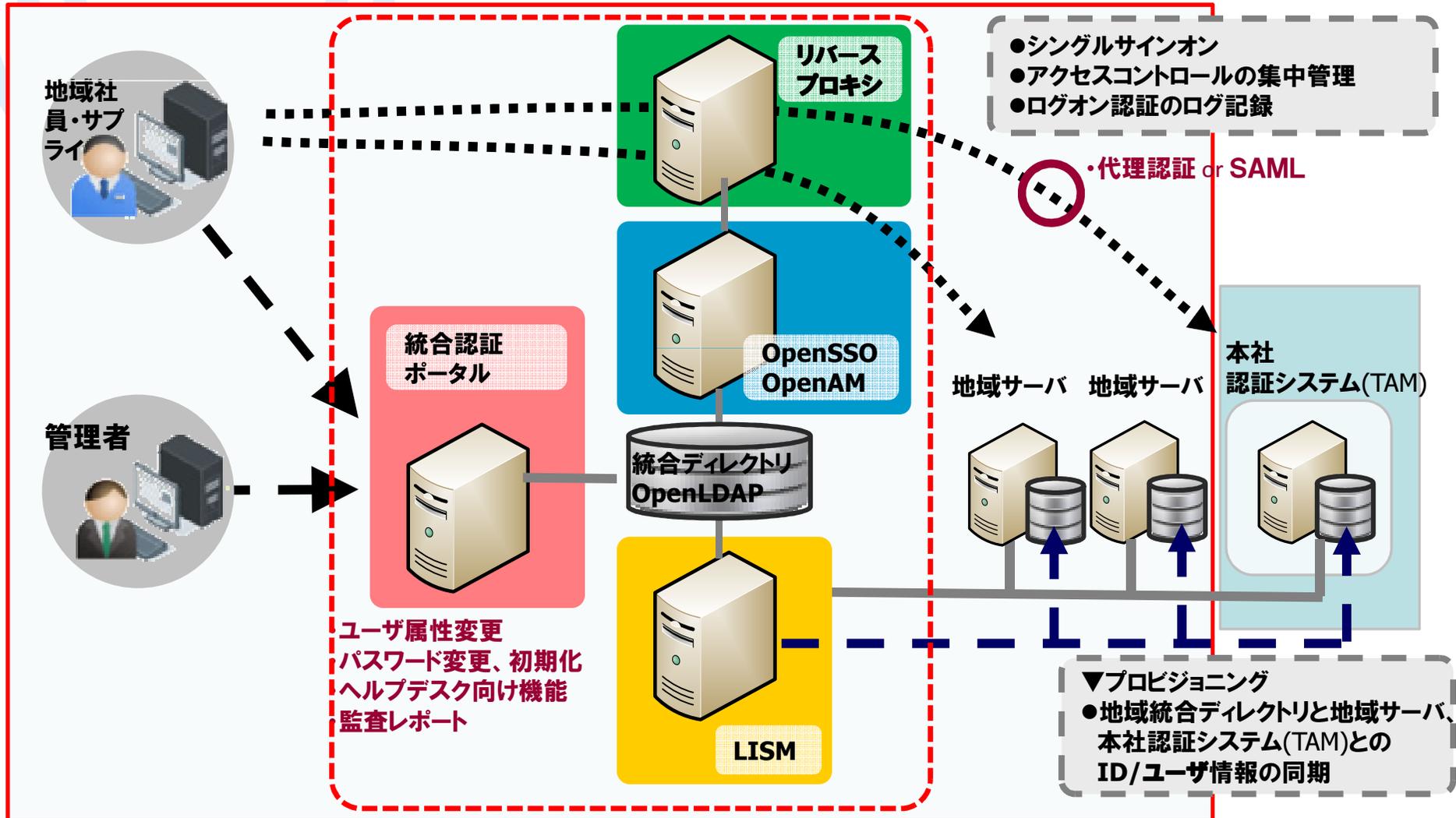
(事例)大手製造業 グローバル統合認証基盤

- 各拠点のユーザIDをOpenStandiaで統合し、さらに本社のTAM(既存)と連携。



(事例)大手製造業 グローバル統合認証基盤

● システム構成概要



その他の主な事例

#	時期	業種	提供ソリューション	ユーザー数	使用OSS	タイトル	システムの概要
1	2012/01 ～	医療機器メーカー	OpenStandia/SSO&IDM	10,000	OpenAM, OpenLDAP, LISM, Liferay, Apache, Tomcat, JBossAS, MySQL	次世代サービス・プラットフォームにおける統合認証基盤を構築	品質管理や情報共有、コミュニケーションといった様々なサービスを、グローバルの顧客に対して提供するための、「サービスプラットフォーム」。契約管理、顧客管理、行動分析などの提供も予定されるが、ベースとなる統合認証基盤を構築。
2	2011/12 ～	不動産	OpenStandia/SSO&IDM	6,000	OpenAM, OpenLDAP, LISM, Liferay, Apache, Tomcat, JBossAS, MySQL	人事異動時のID管理業務を大幅に効率化、GoogleAppsにも対応	人事、会計など、基幹業務システムと、AD、NotesなどのOA系・情報共有系システム。GoogleAppsの利用や、スマートフォンからの情報照会を新たに開始。
3	2011/07 ～	電子機器メーカー	OpenStandia/SSO&IDM	500,000	OpenAM, OpenLDAP, LISM, Liferay, Apache, Tomcat, JBossAS, MySQL	グローバル・サービス提供のための統合認証基盤を構築	自社顧客にインターネット経由で提供している複数サービスに関する統合認証基盤。統合ID管理、及びシングルサインオンを提供。顧客（消費者）の利便性を高めるとともに、高度なCRMを実現。
4	2011/09 ～	教育機関	OpenStandia/SSO&IDM	1,000,000	OpenAM, Liferay, Apache, Tomcat, JBossAS, MySQL	大規模会員サイトのシングルサインオン	会員数約100万人の大手教育機関。会員向けの各種サービスにおける、シングルサインオン導入プロジェクト。
5	2011/04 ～	建材メーカー	OpenStandia/SSO&IDM	10,000	OpenAM, OpenLDAP, LISM, Liferay, Apache, Tomcat, JBossAS, MySQL	取引先を含めた情報システムの活用を支える、統合認証基盤	取引先などを含めたシステム。クラウド提供。取引先を含めたIDを管理し、取引先が情報システムにセキュアにアクセスできるようにすることで、ビジネスのスピードアップを図る。

その他の主な事例

#	時期	業種	提供ソリューション	ユーザー数	使用OSS	タイトル	システムの概要
6	2010/12 ～	ISP	OpenStandia/SSO&IDM	10,000	OpenAM, OpenLDAP, LISM, Liferay, Apache, Tomcat, JBossAS, MySQL	ISPによるサービス提供プラットフォームの構築	ISPが自社顧客に、SaaSを提供する基盤。自社開発の各アプリと、Salesforceなどのパブリッククラウドとの統合認証基盤。各サービスの玄関口となるポータルも提供。
7	2011/01 ～	ヘルスケア	OpenStandia/SSO&IDM	10,000	OpenAM、Tomcat	自社サービスと顧客システムとのシングルサインオンを実現	インターネット上に複数のサービス(サイト)を展開している。
8	2010/12 ～	家電メーカー	OpenStandia/SSO&IDM	5000 ～ 100000	OpenAM、Tomcat	自社認証基盤と、クラウドサービスを、SAML連携	既に、自社に統合認証基盤を構築済み。これと外部のサービス(LotusLive)と統合認証したい。
9	2009/11 ～	家電メーカー	OpenStandia/SSO&IDM	3,000	OpenAM、Tomcat	自社認証基盤と、クラウドサービスを、SAML連携	既に、自社に統合認証基盤を構築済み。これと外部のサービス(Salesforce、GoogleApps)と統合認証したい。
10	2010/08 ～	会員サイト	OpenStandia/SSO&IDM	5500 ～ 40000	OpenAM, OpenLDAP, Apache, Tomcat	インターネット・サービス向け認証基盤をSaaS提供	インターネット上に複数の会員サイトを保有している。
11	2010	パッケージベンダー	OpenStandia/SSO&IDM	不明	OpenSSO	アプリケーション・パッケージのSAML対応を支援	自社パッケージをSAMLに対応するための改修。
12	2010	大学	OpenStandia/SSO&IDM	3,000	OpenSSO、Tomcat	大学の学内システムをシングルサインオン対応	学生、教職員あわせてユーザー数約3000名。複数の学内システム。

その他の主な事例

#	時期	業種	提供ソリューション	ユーザー数	使用OSS	タイトル	システムの概要
13	2009	大手法人	OpenStandia/SSO&IDM	100,000	OpenAM, OpenLDAP, LISM, Tomcat	10万人規模の統合ID管理システム	数万名の大手法人。人事システムとSalesforceCRMとをシングルサインオン。
14	2009	外資系企業	OpenStandia/SSO&IDM	500	—	SOX法対応のための統合ID管理	米国上場企業の国内法人の社内システム。
15	2009	会員サイト	OpenStandia/SSO&IDM	30,000	OpenSSO、Tomcat	3万人規模の会員サイトをシングルサインオン対応	インターネット上に、会員数3万名の、複数のサイト保有。認証サーバとしては、ActiveDirectoryを利用。
16	2008	SaaSベンダー	OpenStandia/SSO&IDM OpenStandia/Portal	30,000	OpenSSO、Liferay	SaaSプラットフォームとしての認証基盤とポータル	新しいSaaSビジネスを開始するにあたり、プラットフォームとして認証基盤とポータルを検討。

●ご参考

OpenStandia / SSO & IDM機能

#	機能	説明	OpenAM	Open LDAP	NRI独自 拡張	LISM
1	統合認証ポータル(利用者向け機能)					
2	ポータル機能	各機能を統合された画面から利用できるようにする機能。お知らせ機能やファイル共有機能などもある。			○	
3	ダイナミックメニュー機能	所属している組織や、付与されている権限(ロール)によって、メニューの表示/非表示を制御する。			○	
4	ユーザー属性変更機能	利用者自身がユーザー属性を変更する。			○	
5	パスワード変更機能	利用者自身がパスワードを変更する。			○	
6	初回ログイン時、パスワード初期化後のパスワード強制変更機能	初回ログイン時や、パスワード初期化直後について、パスワードを強制的に変更させる。			○	
7	パスワード忘れ対応(初期化)機能	利用者がパスワードを忘れた際に、利用者自身がパスワードを初期化する。			○	
8	統合認証ポータル(ヘルプデスク向け機能)					
9	ユーザー登録/削除機能	Webブラウザで、ユーザーを登録する。			○	
10	組織、ロール(LDAPグループ)の作成、変更				○	
11	ユーザーの組織、ロール(LDAPグループ)への配属	組織(LDAPグループ)へ、ユーザIDを配属させる。また権限(ロール、LDAPグループ)をユーザIDに付与する。			○	
12	パスワードポリシーの設定画面	英字+数字の混合、8文字以上、など、パスワードを推奨されにくくするための機能			○	
13	パスワードの有効期限設定画面	有効期限が切れたパスワードは使用できなくなる(ログイン画面で、パスワード変更を促す)			○	
14	過去利用したパスワードの再利用の禁止設定画面	過去利用したパスワードの再利用の禁止			○	
15	組織ごとに異なるパスワードポリシーの設定	組織ごとに、別々のパスワードポリシーを提供できる			○	
16	パスワード有効期限切れ通知メール機能	利用者のパスワードの有効期限が切れる前(3ヶ月前、1週間前、3日前など)に、自動的に利用者にメールで通知(警告)する。また、画面			○	
17	ユーザー検索機能	ユーザーを検索する。			○	
18	パスワード初期化機能	利用者からの依頼を受けて、利用者のパスワードを初期化する。			○	
19	アカウントロック/ロック解除機能	利用者のアカウントをロック、及びロック解除する。			○	
20	アカウントロックポリシーの設定画面	アカウントロックの有無、アカウントをロックする認証失敗回数などの設定、などの設定。			○	
21	アカウントロック自動解除機能	アカウントロックを夜間バッチなどで自動的に解除する。			○	

#	機能	説明	OpenAM	Open LDAP	NRI独自拡張	LISM
22	申請・承認ワークフロー機能					
23	ユーザー一括登録/削除登録	CSVデータによるユーザーの一括登録、削除について、ワークフローによる承認を経てからこれを実施する。			○	
24	ユーザー属性一括変更機能	CSVデータによるユーザーの一括変更について、ワークフローによる承認を経てからこれを実施する。			○	
25	ユーザーの組織、ロール(LDAPグループ)への配属情報の一括登録	CSVデータによるユーザーの一括変更について、ワークフローによる承認を経てからこれを実施する。			○	
26	一括登録データ値チェック機能	CSVデータによるユーザーの一括登録、変更、削除について、CSVデータのフォーマットや値の正当性をチェックする。			○	
27	監査レポート機能					
28	監査ログ	監査レポート。			○	
29	ユーザーアカウント一覧	監査レポート。			○	
30	管理者権限ユーザーアカウント一覧	監査レポート。			○	
31	申請承認イベント一覧	監査レポート。			○	
32	特定ユーザー認証成功/失敗イベント一覧	監査レポート。			○	
33	特定システム認証成功/失敗イベント一覧	監査レポート。			○	
34	長期間未ログインユーザー一覧	監査レポート。			○	
35	パスワード有効期限切れユーザー一覧	監査レポート。			○	
36	アカウントロックユーザー一覧	監査レポート。			○	
37	棚卸し機能	アカウントの正当性を、各部や利用者本人に確認させる。			オプション	
38	不正ID確認機能	統合ID管理の管理対象外で作成されたIDの一覧を表示する。			オプション	

OpenStandia / SSO & IDM機能

#	機能	説明	OpenSSO OpenAM	Open LDAP	NRI独自拡張	LISM
39	認証・シングルサインオン					
40	エージェント型のシングルサインオン	連携先の業務システムに、認証のためのエージェントを組み込むことで、シングルサインオンを実現する。	○			
41	リバースプロキシ型のシングルサインオン	通信経路上のリバースプロキシに、認証のためのエージェントを組み込むことで、シングルサインオンを実現する。代理認証機能がない場合は、連携先システムに改修が必要になるケースがある。	○			
42	代理認証機能	連携先業務システムの認証画面に対して、ID、パスワードを自動的に代理入力することによって、業務システム側の変更無しにシングルサインオンを実現する。			○	
43	SAML対応	フェデレーションを実現するための、業界標準の認証プロトコル「SAML」への対応。	○			
44	SAMLEージェント	連携先の業務システムを、「SAML対応」にするためのエージェント。			オプション	
45	SalesforceCRM、GoogleAppsなどとのシングルサインオン	SAMLを利用した、クラウドやSaaSとのシングルサインオン。	○			
46	C/SシステムとのSSO	C/Sシステムとのシングルサインオン。	オプション			
47	WindowsデスクトップSSO	Windowsドメインへの認証をもって、連携先の各業務システムや、クラウド/SaaSなどへシングルサインオンする機能。	オプション			
48	認証失敗時のアカウントロック	認証失敗時のアカウントロック	○			
49	タイムアウト	システムを一定期間使用していない場合に、自動的にログオフ。	○			
50	アクセスコントロール	ユーザが、URLに対してアクセスを許可するかどうかを設定。通常は、組織や権限(ロール)ごとに設定を行なう。	○			
51	認証ログの記録	日時、ユーザID、成功/失敗、IPアドレスなど	○			

OpenStandia / SSO & IDM機能

#	機能	説明	OpenSSO OpenAM	OpenLDAP	NRI独自 拡張	LISM
52	ID管理、プロビジョニング					
53	源泉データの取り込み	CSVによる源泉データの取り込み				○
54	AD、LDAP、Oracleなどへのプロビジョニング	メタディレクトリのID情報と、各システムのID情報とを同期する。				○
55	Notes、サイボウズなどへのプロビジョニング	メタディレクトリのID情報と、各システムのID情報とを同期する。				オプション
56	SalesforceCRM、GoogleAppsなどへのプロビジョニング	メタディレクトリのID情報と、各システムのID情報とを同期する。				オプション
57	その他のシステムへのプロビジョニング	メタディレクトリのID情報と、各システムのID情報とを同期する。				オプション
58	パスワードのリアルタイム同期	パスワードのリアルタイム同期				○
59	ADパスワードのリアルタイム同期	ADのパスワード変更を、統合認証DBにリアルタイム同期				オプション
60	パスワードの暗号化	パスワードの暗号化		○		
61	パスワードポリシーの設定	英字＋数字の混合、8文字以上、など、パスワードを推奨されにくくするための機能		○		
62	パスワードの有効期限設定	有効期限が切れたパスワードは使用できなくなる (ログイン画面で、パスワード変更を促す)		○		

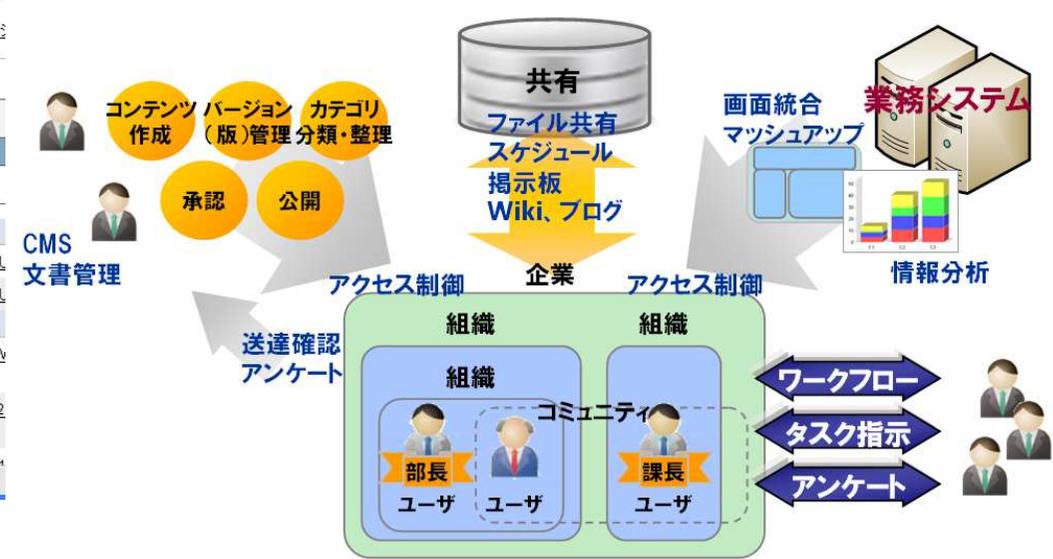
● その他のソリューション

● オープンソースによる情報共有基盤

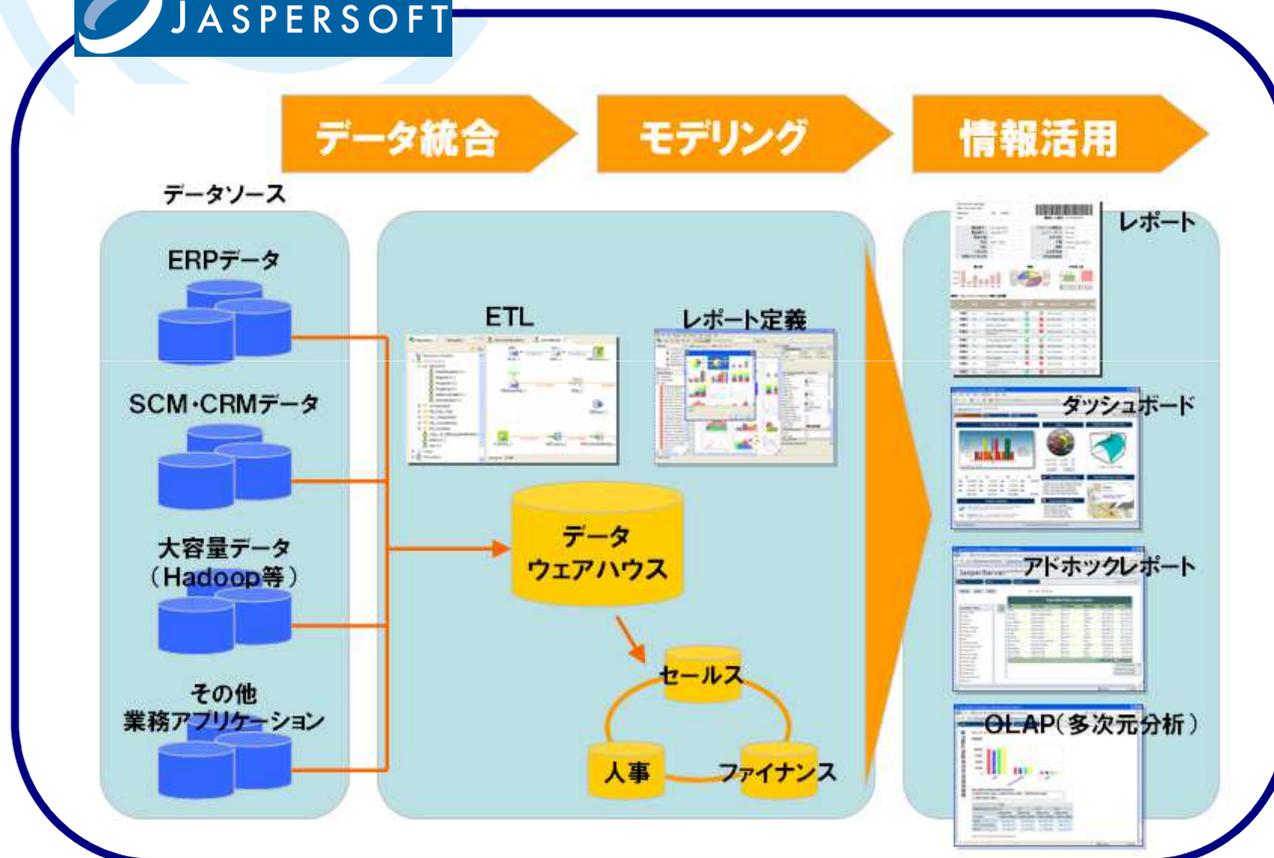
- ▶ ポータル、グループウェア、情報共有、CMS、文書管理、ワークフロー、マッシュアップ、アクセス制御、Notes連携、GoogleApps連携、Salesforce連携



The screenshot shows the '野村電気グループポータル' (Nomura Electric Group Portal) interface. It features a top navigation bar with various menu items like 'TOP', 'グループ共有サイトへのリンク', and '重要なお知らせ/通達'. A central content area displays a list of announcements with columns for '名前', '公開開始日時', and '作成者'. A sidebar on the left contains a 'リンク集' (Link Collection) with categories like '交通費申請' and '社内規定'. A workflow section on the right shows task details and user actions.



オープンソース(OSS)の統合BI製品。



Jaspersoftの特徴

・レポーティング、多次元情報分析、ETLまで、必要な機能が全て含まれたスイート製品。

・大規模ユーザにも対応。柔軟かつ強力な閲覧制御。

・ユーザ数に依存しない価格体系であり、将来のユーザ数増加時にも対応。

・OSSであるため、初期ライセンス費用が不要。米Jaspersoft社が開発し、サポートを提供、高い品質の製品を低価格で提供。

・日本市場では、NRIが包括的なパートナーシップに基づき、日本語サポートを提供。

本資料に掲載されている会社名、製品名、サービス名
は各社の登録商標、又は商標です。

オープンソースまるごと



お問い合わせは、NRIオープンソースソリューションセンターへ



osscc@nri.co.jp



<http://openstandia.jp/>